

平成 23 年度事業報告書

I. 事業の状況

1. 第 56 回日本生殖医学会学術講演会

参加者数	1,638 名
会 長	石塚 文平 聖マリアンナ医科大学医学部産婦人科 教授
会 期	平成 23 年 12 月 8 日・9 日
開 催 地	神奈川県 横浜市
会 場	パシフィコ横浜
内 容	特別講演、招請講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、FIGO Workshop、一般演題(口演 199 題、ポスター 194 題)、第 16 回男性不妊症手術フォーラム

2. ブロック (旧 支部) 研究発表会

名称	年月日	内容	担当
第 54 回日本生殖医学会北海道地方部会総会・学術講演会	H24. 2. 25	一般演題 19 題 特別講演 1 題	札幌医科大学医学部産婦人科学講座
第 19 回日本生殖医学会東北ブロック総会・学術講演会	H23. 10. 15	一般演題 12 題 特別講演 1 題	福島県立医科大学産科婦人科学講座
第 144 回日本生殖医学会関東地方部会	H23. 7. 9	一般演題 11 題 招待講演 1 題	獨協医科大学泌尿器科
第 145 回日本生殖医学会関東地方部会	H24. 3. 3	一般演題 19 題	帝京大学医学部産婦人科
平成 23 年度日本生殖医学会中部支部学術集会	H23. 6. 18	一般演題 21 題 特別講演 (スポンサードセミナー) 1 題	岐阜大学医学部産婦人科学教室
第 48 回北陸生殖医学会学術総会	H23. 6. 5	一般演題 11 題 ブニングセミナー 2 題	金沢大学医学部産婦人科
第 137 回日本生殖医学会関西支部集談会	H24. 3. 3	一般演題 20 題 特別講演 2 題	神戸大学医学部産婦人科学
第 47 回中国四国生殖医学会総会・学術講演会	H23. 8. 27	シンポジウム 6 テーマ 一般演題 23 題 特別講演 1 題	香川大学医学部泌尿器科
第 68 回日本生殖医学会九州・沖縄支部会	H23. 4. 24	一般演題 48 題	IVF 詠田クリニック

3. 機関誌の刊行

名 称	刊行状況	ページ数	発行部数
日本生殖医学会雑誌	第 56 卷 1・2 号	83	4,500
	3 号	43	4,500
	4 号	347	4,750
合 計	4 号	473	13,750

名 称	刊行状況	ページ数	発行部数
Reproductive Medicine and Biology	Vol. 10 No. 2	62	5,200
	Vol. 10 No. 3	78	5,200
	Vol. 10 No. 4	88	5,200
	Vol. 11 No. 1	72	5,200
合 計	4 号	300	20,800

4. 関連学会などとの連絡および協力

1. 会員が研究発表、学術的交流を行った学会

- (1) 第 63 回日本産科婦人科学会
- (2) 第 99 回日本泌尿器科学会
- (3) 第 52 回哺乳動物卵子学会
- (4) 第 29 回日本受精着床学会・第 16 回世界体外受精会議
- (5) 第 30 回日本アンドロロジー学会
- (6) 第 51 回日本産科婦人科内視鏡学会
- (7) The 27th Annual Meeting of the European Society of Human Reproduction and Embryology
- (8) American Society for Reproductive Medicine 67th Annual Meeting
- (9) Serono Symposia International Foundation 2011
- (10) その他

2. 海外研究者招聘

Aaron J. W. Hsueh

(Program of Reproductive and Stem Cell Biology, Department of Obstetrics and Gynecology, Stanford University School of Medicine, Stanford, USA)

Shin Yong Moon

(Department of Obstetrics and Gynecology, College of Medicine, Seoul National University, Seoul National University Hospital)

Hsin-Fu Chen

(Taiwanese Society for Reproductive Medicine (TSRM), Dept. of Ob/Gyn, National Taiwan University Hospital and Graduate Institute of Clinical Genomics)

3. 役員派遣

- ・ 国際不妊学会 Executive Committee 会議
- ・ ICMART ボードメンバー会議

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

職名	常勤・非常勤	氏名	就任（重任）年月日	現職(H24.3.31現在)	手当	担任職務
理事長	非常勤	吉村泰典	平成22年11月12日就任	慶應義塾大学産医学部	無し	—
副理事長	非常勤	武谷雄二	〃 重任	東京大学医学部産教授	〃	—
	非常勤	市川智彦	〃 重任	千葉大学医学部泌教授	〃	生殖医療
	非常勤	苛原 稔	〃 就任	徳島大学大学院産教授	〃	庶務
常任理事	非常勤	石原 理	〃 就任	埼玉医科大学病院産教授	〃	倫理/用語
	非常勤	今井 裕	〃 重任	京都大学大学院農教授	〃	編集
	非常勤	木村 正	〃 就任	大阪大学医学部泌教授	〃	渉外
	非常勤	久保田俊郎	〃 重任	東京医科歯科大学生殖機能協関学教授	〃	将来計画
	非常勤	倉智博久	〃 重任	山形大学医学部産教授	〃	広報/学術
	非常勤	深谷孝夫	〃 就任	高知大学医学部産教授		社会保険
	非常勤	峯岸 敬	〃 重任	群馬大学大学院産教授	〃	会計
理事	非常勤	安藤寿夫	〃 重任	豊橋市民病院 総合生殖医療センター長	〃	
	非常勤	石塚文平	〃 就任	聖マリアンナ医科大学産教授	〃	
	非常勤	瓦林達比古	〃 重任	福岡大学医学部産教授	〃	
	非常勤	杉浦真弓	〃 重任	名古屋市立大学医学部産教授	〃	
	非常勤	千石一雄	〃 就任	旭川医科大学医学部産教授	〃	
	非常勤	年森清隆	〃 就任	千葉大学医学研究院形態形成学教授	〃	
	非常勤	檜原久司	〃 重任	大分大学医学部産教授	〃	
	非常勤	藤澤正人	〃 就任	神戸大学医学部泌教授	〃	
監事	非常勤	奥山明彦	〃 就任	社会福祉法人石井記念愛染園 附属愛染橋病院	〃	
	非常勤	田中俊誠	〃 就任	上田市健康福祉部・上田市産院 (秋田大学名誉教授)	〃	
	非常勤	星 和彦	〃 就任	スズキ病院院長	〃	

2. 職員に関する事項

(平成23年度末現在)

職務	氏名	就任年月日	担当事務	給与	備考
事務局長	久具 宏司	平成22年11月12日	全般	無し	非常勤
事務職員	西村 綾乃	平成22年6月18日	〃	専属職員	常勤
事務職員	山口 裕子	平成23年8月1日	〃	パート	非常勤

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	結果
平成 23 年 6 月 17 日 (通常理事会)	(1) 平成 22 年度決算報告について (2) 平成 23 年度事業計画および予算案に関する件 (3) 今後の学術講演会開催予定について (4) 支部のあり方について (5) 一般社団法人移行認可申請の件 (6) 長期未納会員対応について (除名審議含む) 学術奨励賞選考規定の改定について 内科系学会社会保険連合の加盟について 生殖医療従事者資格制度規約の改定について 幹事の役割とあり方について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成 23 年 9 月 2 日 (常任理事会)	(1) 平成 23 年度学術奨励賞に関する件 (2) 平成 23 年度収支決算見込に関する件 (3) 平成 24 年度事業計画および予算案に関する件 (4) 今後の学術講演会開催地に関する件 (5) 名誉会員・功労会員推薦に関する件 (6) ①代議員選挙実施における投票方法 代議員選挙実施における選出細則の見直しについて ②IFFS2015 準備委員会組織について ③利益相反指針の策定と利益相反委員会組織について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 継続審議 承認 承認
平成 23 年 12 月 7 日 (通常理事会)	(1) 平成 23 年度決算見込に関する件 (2) 平成 24 年度事業計画および予算案に関する件 (3) 平成 23 年度学術奨励賞に関する件 (4) 今後の学術講演会開催地に関する件 (5) 名誉会員・功労会員推薦に関する件 (6) ①事務所住所の変更ともなう諸手続きについて ②法人移行認可申請について ③IFFS2015 準備委員会の組織について ④代議員選挙実施における選出細則の見直しについて	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成 24 年 3 月 30 日 (常任理事会)	(1) 平成 23 年度決算見込に関する件 (2) 平成 24 年度事業計画および予算案に関する件 (3) 代議員選挙結果について (4) 名誉会員・功労会員推薦について (5) ①法人移行認可申請について ②生殖医療ガイドブック 2013 制作について	承認 承認 承認 承認 承認 承認

(2) 総 会

平成 23 年 6 月 17 日	(1) 平成 22 年度収支決算に関する件 (2) 平成 23 年度事業計画および収支予算案に関する件 (3) 第 58 回学術講演会・総会について (4) 一般社団法人移行に関する件 (5) 支部のあり方について (6) 長期未納会員対応について（除名審議含む） (7) ①会費納入の件と代議員選挙の件 ②生殖医療従事者資格制度規約改定について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成 23 年 12 月 8 日	(1) 平成 23 年度収支決算見込に関する件 (2) 平成 24 年度事業計画および収支予算案に関する件 (3) 平成 23 年度学術奨励賞について (4) 今後の学術講演会開催地について (5) 名誉会員・功労会員について (6) 事務所住所の変更にもなう諸手続きについて (7) 法人移行認可申請について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

4. 許可・承認・証明に関する事項

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備考
該当なし			

5. 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
平成 23 年 5 月 30 日	一般社団法人京都大学学術出版会	英文誌業務委託契約
平成 23 年 7 月 11 日	一般社団法人学術著作権協会	著作物複写に係る権利委託契約
平成 23 年 10 月 11 日	MSD 株式会社	学術奨励賞設置の覚書
平成 24 年 2 月 1 日	(株)MA コンベンションコンサルティング	個人情報の取扱に関する覚書

6. 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
該当なし				

7. 主務官庁の指示に関する事項

指示年月日	指示事項	履行状況
平成 23 年 12 月 6 日	<p>IV-1-(1)-①</p> <p>収支予算書の様式、科目及び区分が、内部管理事項別表及び様式 1 に準拠して作成されているか。また、特別会計に設けている場合は、様式 4-1 に準拠した収支予算書総括表が作成されているか。</p> <p>総括表が作成されていない。</p>	平成 23 年度決算書類より整備
平成 23 年 12 月 6 日	<p>IV-2-(1)-①</p> <p>収支予算書の様式、科目及び区分が、内部管理事項別表及び様式 2 に準拠して作成されているか。また、特別会計に設けている場合は、様式 4-2 に準拠した収支予算書総括表が作成されているか。</p> <p>総括表に全ての特別会計が計上されていない。また、中科目の記載がない。</p>	平成 23 年度決算書類より整備
平成 23 年 12 月 6 日	<p>IV-2-(2)-①</p> <p>収支計算書には、次の事項が注記されているか。</p> <p>予算額と決算額の差異が著しい科目について、理由を注記していない。(前回指摘事項)</p>	平成 23 年度決算書類より整備
平成 23 年 12 月 6 日	<p>IV-2-(5)-①</p> <p>当期収支差額がマイナスとなっている場合、今後の対応策は適切か。</p> <p>予定していなかった代議員選挙を実施する必要が生じたことにより、当期収支差額がマイナスとなった。(平成 22 年度決算)</p>	平成 23 年度は会員システム及び投票システムの構築のため、4,814,250 円を支出した。そのため当期収支差額がマイナスとなった。今後は当該支出がないため、収支差額はプラスとなる見込みである。
平成 23 年 12 月 6 日	<p>IV-3-(1)-③</p> <p>特別会計を設けているときは、会計基準別表様式 5-2 に準拠して「正味財産増減計算書総括表」が作成されているか。</p> <p>総括表において中科目の記載がない。(前回指摘事項)</p>	平成 23 年度決算書類より整備
平成 23 年 12 月 6 日	IV-4-(1)-②	平成 23 年度決算書類より整備

	特別会計がある場合、同様式 5-1 に準拠して貸借対照表総括表が作成されているか。 総括表において中科目の記載がない。	
平成 23 年 12 月 6 日	IV-8-(1)-① 内部留保の金額は、適正な水準に保たれているか。 内部留保水準が 70.6%である。(平成 22 年度決算) (前回指摘事項)	平成 24 年度から一般社団法人への移行に伴い、公益目的支出計画に沿って毎年公益目的事業費を支出していくこととなっている。これにより内部留保水準の通減を確実に実行していく見込みである。
平成 23 年 12 月 6 日	IV-8-(15)-① 特別会計ごとに注記されているか。 特別会計ごとに注記されていない。	平成 23 年度決算書類より整備

8. その他の重要事項

生殖医療専門医認定試験及び認定	申請者 69 名から一次審査(書類選考)、二次審査(筆記試験、口頭試験)により 45 名を選出、生殖医療専門医として認定 (認定日：2012/4/1)
生殖医療専門医更新	5 年毎の更新。更新対象者 140 名のうち 139 名が更新申請。審査により 138 名が更新認定 (初回認定 2006/4/1 1 名、2007/4/1 137 名)
新・生殖医療従事者資格制度細則による認定研修施設。研修連携施設認定	審査の結果、 認定研修施設 36 施設、研修連携施設 28 施設を認定 (認定日：2012/4/1)
生殖医療コーディネーター認定	申請者 13 名より審査(書類選考)を行い、13 名を選出、生殖医療コーディネーターとして認定(認定日：2012/4/1)
学術奨励賞審査及び授与	対象 11 篇から 3 篇を選出 Sin, Ho-Su (金沢大学医薬保健研究域医学系集学的治療学(泌尿器科学)) 五十嵐豪(聖マリアンナ医科大学医学部産婦人科) 廣田 泰(東京大学医学部産婦人科) 以上 3 名に学術奨励賞を授与 (授与日：2011/12/8)